

保護者各位

「自己評価のご報告」

日頃より当園の保育にご理解、ご協力をありがとうございます。今年度も子どもたちと笑顔の絶えない楽しい園生活を送ることが出来たのも、保護者の皆様の温かい見守りと支えのおかげと、心より感謝申し上げます。

さて、先日はお忙しい中アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計ができましたので、まず「保護者アンケート結果」、次に「社員自己評価まとめ」、最後に「園としての自己評価」をさせていただきます、ここにご報告申し上げます。

1. 保護者アンケート結果に関して

「保護者アンケート結果」アルタベビー浦和園

回答率：95%

No	質問項目	はい	どちらとも いえない	いいえ
1	当社の保育理念・保育目標について理解していますか	83%	6%	11%
2	当社社員はお子さんの気持ちを大切にしていると感じますか	100%	0%	0%
3	当社社員の言葉遣いや態度、服装等は適切ですか	100%	0%	0%
4	保育園内は清潔で整理された空間になっていると思いますか	100%	0%	0%
5	安全対策や感染症対策が十分取られていると思いますか	94%	0%	6%
6	お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなったときの当社社員の対応は信頼できますか	100%	0%	0%
7	保育所で提供される食事・おやつはお子さんの状態に配慮し、工夫されたものになっていると思いますか	100%	0%	0%
8	不満に思ったことや要望を伝えたとき、当社社員はきちんと対応してくれていると思いますか	94%	6%	0%
9	当園に満足されていますか	100%	0%	0%

【項目 1】

当社の保育理念、保育目標を「理解していない」と回答された方が2割ほど見られたため、社員がしっかりと理解したうえで十分な周知が出来るようにしていきたいと思います。また、保護者の皆様に理念や目標が伝わりやすいように園内に掲示するなど共有の仕方も工夫していきたいと思います。

【項目 2】

全員の方に「はい」とご回答いただき、ありがとうございます。大切なお子様をお預けになる保護者のみなさまに、そのように感じて頂けていることがとても嬉しいです。当園では、小規模園の強みともいえる少人数保育ならではの一人ひとりに寄り添った保育を行っております。今後もお子様たちの個性やペースを大切にしながら日々の保育が行えるように努めていきたいと思います。何か心配なことや気になることがあればどんな些細なことでも、いつでも社員へお声掛け下さい。大切なお子様たちのよりよい育ちを保護者の皆様とともに考え、共感しあうことが私たち保育士の喜びや、やりがいでもあります。

【項目 3】

当社の服装規定に則り、清潔感やきちんとした身だしなみを意識した服装や髪形等を心掛けております。また、子どもたちは大人の言葉遣いや態度をよく見ているな、と常々感じておりますので、子どもたちのお手本となるような正しい日本語や丁寧な言葉遣いを心掛けるとともに、元気な挨拶と「ありがとう」「大丈夫?」「ごめんね」など人に対する思いやりのある声掛けも、子どもたちだけでなく社員同士も日々大切にしていきたいと思っております。

【項目 4】

毎日の清掃と玩具や身の回りの次亜塩素酸ナトリウムを使った消毒を行い、毎日清潔で安全な生活環境を心がけております。また、子どもたちにもお片付けの習慣や環境美化意識を持ってもらえるように保育士がお手本となって園内の整理をするように心掛けております。同じものを同じ場所に片付ける、種類ごとに仕分けしておもちゃを箱に片付ける、絵本棚に綺麗に本を並べる、など保育士と一緒に子どもたちにも少しずつ意識して取り組んでもらえたらと思いを掛けております。1, 2歳児さんのお手本のおかげか、「お片づけの時間だよー」と声をかけると率先してお片付けをしてくれる0歳児さんが今年度はとても多くて驚いております。また、年末と年度末は子どもたちと一緒に大掃除を行い、自分たちが普段使っている身の回りのものを綺麗に大切に扱う心を育てています。

【項目 5】

1割の方が「いいえ」とご回答されております。子どもたちが安全安心な環境で毎日生活できるよう、また保護者の皆さまが日々安心してお子様をお預けになれるように改善出来る点を模索して参りたいと思います。

今年度はコロナによる規制も緩和され、保護者の皆様や子どもたちと様々な行事等を一緒に楽しむことが出来ましたが、集団感染や目立った感染症の流行もなく過ごすことが出来たことに一安心いたしました。半面、感染症とは判断できないの、1人、2人と下痢のお友達が出るとぼつぼつとそれが増えていってしまうようなことも幾度かありました為、引き続き感染症対策には気を付けていきたいと思います。職員も手洗いうがい、手指消毒を徹底し、体調管理に留意して参ります。

安全面に関しましてはまず、園内のセキュリティ面を強化し、お子様の安全の確保に努めていきたいと思います。玄関施錠の徹底と、防犯訓練等を実施し、日頃から防犯意識を持って保育にあたります。当園の自動ドアにつきましては、お子様の手挟み防止と、急な開錠による不審者の侵入を防ぐために手動での開閉となっておりますので引き続きご理解の程よろしく願いいたします。また、園外活動時に関しましては、子どもたちにも交通ルールを知らせながら常に細心の注意を払ってお散歩や公園遊びを行っております。

【項目 6】

お子様が保育中に発熱や変化が見られた際は、いつも早急なお迎えにご協力頂きましてありがとうございます。また、普段より連絡帳や登園時に口頭でお子様の様子を細かく伝えて頂いているおかげで、私たちもお子様の体調の変化にすぐに気づくことが出来るのでありがたい限りです。今後とも保護者の皆様と連携を取りながら、お子様の些細な変化にもすぐに対応できるようにしていきたいと思います。引き続きご協力の程、よろしく願いいたします。また、今年度も大きな怪我をすることや大病もなく、子どもたちが元気に過ごすことが出来たのが何よりです。

【項目 7】

入園当初は見慣れないメニューや食べ慣れない味に食があまり進まなかった新入園児さんたちも、サイクルメニューを通して少しずつ慣れていき、園の給食をたくさん食べてくれるようになりました。お家の方々からはよく「家では食べないのに保育園では残さず食べられていて驚きます。」とのお声を頂きます。小さな子どもたちなりに、周りの様子をみながら「お友達が食べているから食べてみようかな」と思ったり、「おいしいね」とみんなでする楽しい雰囲気を感じ取りながら、食べる意欲が育まれているのではないかと思います。集団ならではの楽しい食事時間を、今後も大切にしていきたいです。

食育活動につきましては、4月にナスとプチトマトの苗植えを行い、みんなで水やりしながら育てた野菜を収穫して食べてみたり、毎月様々な旬の食材を使った活動を取り入れるようにしてきました。0.1歳児さんは、初めて見る食材を怖がり目を背けたり、触るのを嫌がる姿が見られることもありましたが、2歳児さんになってくると、観察した食材が皮をむいたり切ったり焼いたりして食べられることを理解したり、自分たちで作ったものに興味を持って食べてみる姿も見られるようになります。日々のこうした食育体験を通して、今後も様々な食べ物に興味を持ち、食べる意欲に繋げていきたいと願っています。

【項目8】

日頃より様々なアドバイスやご意見を下さりありがとうございます。個人面談等で頂いたご意見や行事後に実施させて頂いているアンケートのご回答はいつも参考にさせて頂いております。今後の保護者会などでフィードバックもさせて頂きたいと思っております。普段より保護者の方々が話しやすい雰囲気づくりや信頼関係を築くと共に、送り迎えの際や連絡帳等を中心に日々子どもの姿を丁寧に具体的に伝えるよう努めていきたいと思っております。

【項目9】

全員の方に「はい」とご回答頂き、本当に嬉しい限りです。ありがとうございます。また、アンケートのコメントにて「園の雰囲気が良い」「信頼できる先生ばかりです」「安心して子どもを預けることが出来ます。」など保育士として大変励みとなるお言葉をたくさん頂き、社員のモチベーションアップにも繋がっております。お忙しい中アンケートのご協力を頂きまして、本当にありがとうございました。今回のアンケート結果に慢心することなく、より一層保護者の皆様や子どもたちが毎日安心して楽しく通える保育園を目指していきたいと思っております。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

2. 社員自己評価に関して

当園保育士に実施した自己評価のまとめです。今年も社員一人ひとりが1年を振り返り、反省点や良かった点を活かして、今後のより良い保育に繋げていきたいと思っております。

<当社姿勢目標の順守に関して>

- ・園児、保護者、職員間において、元気な挨拶を心がけている。
- ・清潔感のある服装を心がけ、健康で明るい気持ちで日々の保育に臨んでいる。
- ・園児や保護者の方に安心感を持ってもらえるよう、服装や態度、表情に気を付けた。
- ・常に感謝の気持ちを忘れず、保育士同士の雰囲気がいずれも明るかった。
- ・職員間の連携がしっかり取れているため、連絡事項等は漏れなく共有・伝達することができた。
- ・社員間では各々が得意とすることを率先して取り組み、助け合い、支え合い業務にあたることが出来た。
- ・毎日が良好な人間関係で、仕事が楽しく心に余裕を持って勤務することが出来ている。
- ・切羽詰まり慌ただしくなることなく、たとえそうなりそうになっても、周りが助け補ってくれるため、モチベーションが高い状態で常に勤務に臨んでいる。
- ・日々の引継ぎや職員会議を通して、自分のクラスだけでなく他クラスの園児のことも全員の保育士へ周知し、個々を理解し対応できるように努めた。

<コドモンを用いた保育計画に関して>

- ・いつ、どこにいても子どもの出席状況や連絡帳の確認をすることが出来、業務の時間短縮に繋がっていると感じる場面が多く見られた。
- ・空いた時間をうまく活用しながら効率よく書類作成をすることが出来た。
- ・欠席連絡やお迎え時間変更などはこまめに確認し、確認漏れのないように努めた。また、未連絡での未登園児が出た際は必ず電話等で確認を行い、児童の安全確認に徹底して努めている。
- ・子どもたちのちょっとしたエピソードや嬉しく感じた言動を連絡帳に書いて保護者の皆様に伝えることが出来た。
- ・連絡帳は写真やコメントなどを通して、保護者の方に日々の子どもの様子が伝わりやすいように心掛けた。
- ・コドモンのお知らせ機能や連絡機能を活用することで、情報共有をスムーズに行うことができた。
- ・コドモンのお知らせ配信を利用することで保護者の皆様へスムーズに周知事項を知らせることが出来たが、配信を見逃してしまう（気づかない）ご家庭もあると感じ、重要なお知らせは口頭でも伝達するように努めるとともに、周知の仕方を工夫していきたい。

<保育の成果、次年度に向けた目標に関して>

- ・子ども一人ひとりの発達やペースに合わせた保育を行ったり、来年度の進級に向けた基本的な生活習慣を身に付けることが出来た。
- ・集団生活を送る中で必要なことをたくさん経験し、相手との関わり方を学ぶことが出来た（玩具の貸し借りや「ごめんね」と相手に謝罪をする場面など）
- ・昨年以上に子どもたち一人ひとりが出来ることが増え、少しのサポートで出来るようになってきた。子どもたちの成功体験のチャンスややる気を奪ってしまわないよう、さりげなくサポートするように努めた。次年度も子どもたちの力を信じて手助けしていきたい。
- ・外部や内部研修を通して、自身のスキルアップと保育の質の向上を目指していく。
- ・今後も計画的な保育の実践が出来るように PDCA サイクルに取り組んでいく。
- ・子どもたち一人ひとりのペースに合わせながら、少しずつ成長を促していくことができた。次年度は活発な動きや子ども同士の関わりも増えるため、怪我などないようにより注意深く見守っていきたい。また、今年度意識していたことを忘れずに継続していけたらと思う。

3. 園としての自己評価に関して

- ・当社（全園共通）の保育理念に関して

当社の保育理念は「日々の丁寧な関わりによって健全な生活習慣の形成を促し、明るく前向きな姿勢を保つとともに、自分らしく元気な姿でより良い人間関係を求め、将来国際社会で活躍できる子どもを育てる」ことです。

子どもたちが生き生きと育つためにはまず基本的な生活習慣を身に付けることが大切であると考え、子どもたちが安心できる環境の中で食事、睡眠、排泄などの生理的欲求を満たし、家庭と連携して規則正しい生活を送れるように努めてまいりました。日中は戸外遊びを中心に音楽遊びや製作、季節の行事を取り入れ、身体を動かしたり、五感を刺激し、それらが食欲の増進や、心地の良い疲れからくる睡眠へと導いていけるように保育を行っております。しかしながらご家庭においては、睡眠時間の確保が難しい、寝つきがあまりよくない、偏食が多い、便秘が続いてしまう、などのお悩みも多く伺いますので、引き続き保護者の皆様と連携を取りながら子どもたちの心身の健全な育成を図っていきたいと思っております。

・当園の保育目標に関して

<当園の目指している子どもの姿>

自分で出来ることを喜び、主体的に行動できる子
笑顔にあふれ、人に優しく、自分のことが大好きな子
よく食べ、よく遊び、よく眠り、いきいきと生活できる子

当園では子どもたちの精神的負担を少なく、日々のびのびと過ごせるよう、大規模な運動会や発表会などは行わず、外遊びを中心とした子どもたちの主体的な活動を日々大切にしています。また、日本ならではの四季折々を感じられる遊びや伝承行事に加え、手洗い指導や交通安全指導、防犯訓練などの生きていく上で必要な知識を遊びながら学べる行事に力を入れてきました。

また、今年度は月毎の環境認識テーマを取り入れ、「色」「動物」「野菜」などの毎月のテーマのものを、お歌や絵カード、遊びや活動の中で多く触れていく機会を作ってみました。子どもたちは絵本や身の回りのものなどで自分が知っている絵を見つけると、「バナナ！バナナ！」「にんじん！」と何度も声に出し、指を差し、「これ、私知っているのよ！」と嬉しそうな姿を見せてくれます。

2歳児さんは図鑑を見るのが好きな子が多く、例えば動物図鑑を見ながら、一つずつ名前を教えてくれる中で、「こんな動物まで知っているの？」と保育士が驚かされることもしばしばありました。こうした子どもたちの興味関心を、遊びや活動の中で今後もどんどん広げていきたいと思えます。

今年度は途中入園のお友達も多く、環境の変化が続く1年でしたが、最近では泣かずに登園出来るようになったり、お友達の名前を覚えて呼んでみたり、お互いを意識して遊んだり、給食で食べられるものが増えてきたり、生活の流れを掴み、身の回りのことを意欲的に取り組めるようになったりと一人ひとりの成長がどんどん見られています。

クラス毎では、0歳児さんは担任の先生が大好きな子ばかりで、後追いをしたり、安心して自我を出しながら甘える姿が見られ、愛着形成や信頼関係がしっかりと育まれているのを感じました。1歳児さんは昨年からの持ち上がりの子はもちろんのこと、今年度入園した子も「〇〇先生！」と覚えてたの担任の先生の名前を嬉しそうに繰り返し呼び、応答的な関わりを通して、信頼関係の構築が出来ました。

2歳児さんは、安心できる保育士の見守りの中で、友達との関わりを深めたり、身の回りのことを自分でやってみようと挑戦したり、下のクラスのお友達に優しくしたりと、園の年長児として、大きな成長が見られた1年となりました。卒園後もそれぞれが健やかに成長し、大きく羽ばたいていくことを願っております。

当園の良さは、社員間の仲やチームワークの良さ、一人ひとりが得意とするところを保育に活かしていること、常に笑顔の絶えない雰囲気づくりが出来ているところだと思っています。

2024/2/26

アルタベビー浦和園

ます。園児たちの身近な大人である私たち社員が、人間関係の構築の良きお手本となり、こどもたちが安心して自我を表現できる環境の中で毎日を過ごせるように、今後も努めていきたいと思えます。

今年度も大切なお子様をお預け下さり、共に成長を喜び合うことが出来ましたことを、心より感謝申し上げます。引き続き登園の保育にご理解、ご協力の程、よろしく願いいたします。